

神戸女学院は 2025 年に創立 150 周年を迎えます

めぐみ会と寄付活動～岡田山キャンパス移転編～

1919（大正8）年、第5代院長デフォレストは専門部を大学部と改称し、女子大学を構想して大学部のキャンパス移転を計画しました。同窓会（現めぐみ会）は移転のための募金活動を行い、明石・大蔵谷に2万坪の土地を購入、学院に寄贈しました。その後高等女学部（現中高部）の同時移転が決まり、より立地条件の良い岡田山が選ばれて大蔵谷と等価交換し、1933（昭和8）年、山本通から岡田山キャンパスへの全学院の移転が実現しました。



神戸女学院岡田山移転当時の航空写真。右は講堂入口にあるプレート。同窓会への感謝の言葉が書かれている。

写真提供：学校法人神戸女学院所蔵資料

《神戸女学院創立 150 周年記念寄付のお願い》

めぐみ会では、学生・生徒の教育を支援するため
祝年に学院に1億円寄付することを目指しています。
皆さまの積極的なご参加が、母校をお支えする大きな力となります。

ぜひ記念寄付にご協力ください

神戸女学院創立 150 周年記念めぐみ会オリジナルグッズ



院章入りポーチ

22cm×17cm
2,800円（税込）
限定100個
5月19日（金）
から販売



ドリフスコーヒー

5パックセット
1,100円（税込）

完売しました

好評につき
9月初旬再入荷！

めぐみ会館でご購入いただけます。
収益は全て神戸女学院創立150周年記念寄付となります。